



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月10日

上場会社名 伊勢湾海運株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 9359 URL <https://www.isewan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 正三  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 高橋 昭彦 TEL 052-661-5181  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	51,133	9.1	3,432	53.7	3,745	35.2	2,168	31.9
2018年3月期	46,870	9.1	2,233	37.4	2,769	48.6	1,644	45.2

(注) 包括利益 2019年3月期 1,683百万円 (△21.1%) 2018年3月期 2,135百万円 (104.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	87.43	—	6.8	8.3	6.7
2018年3月期	66.29	—	5.4	6.3	4.8

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 22百万円 2018年3月期 28百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	45,237	33,363	71.4	1,302.98
2018年3月期	45,062	32,391	69.7	1,266.78

(参考) 自己資本 2019年3月期 32,321百万円 2018年3月期 31,424百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,772	△399	△1,751	8,735
2018年3月期	2,944	△1,663	△1,048	7,216

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	570	33.2	1.8
2019年3月期	—	15.00	—	11.00	26.00	674	29.7	2.0
2020年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00		24.8	

(注) 2019年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 4円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,500	△3.5	1,480	△1.9	1,570	△2.3	1,050	△10.4	42.33
通期	50,000	△2.2	3,190	△7.1	3,550	△5.2	2,200	1.4	88.69

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）－  
除外 1社（社名）伊勢湾北方環境科技（天津）有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2019年3月期	27,487,054株	2018年3月期	27,487,054株
2019年3月期	2,681,176株	2018年3月期	2,680,681株
2019年3月期	24,806,205株	2018年3月期	24,806,414株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	44,690	8.3	2,590	31.5	2,800	12.8	1,292	△22.8
2018年3月期	41,277	8.4	1,970	38.9	2,482	32.9	1,673	57.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	49.84	—
2018年3月期	64.55	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	41,284	30,725	74.4	1,185.18
2018年3月期	41,448	30,376	73.3	1,171.72

(参考) 自己資本 2019年3月期 30,725百万円 2018年3月期 30,376百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の資料に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、相次いだ自然災害の影響や海外経済の不確実性、また米国の保護主義的な通商政策の動向により国内の経済状況を押し下げる懸念が存在したものの、雇用情勢の改善や高水準な企業収益を背景に、設備投資の増加や個人消費の持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

名古屋港における物流業界の輸出入貨物におきましても、景気の回復基調が好影響をもたらし、堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましてはコスト管理の徹底と業務の効率化を一層推し進め、企業体質の強化を図ってまいりました。また、これまで築き上げてきた国内及び海外のネットワークを駆使し、経営理念である世界をトータルサービスで結ぶ国際物流業者を目指して、当社グループの総力を結集し、高度化かつ多様化する顧客のニーズに応えた物流サービスを提供できるよう取り組んでまいりました。こうした取り組みのなか、自動車を始めとした製造業の旺盛な生産活動に牽引され、設備投資に対する意欲が高まり、設備機械及び金属加工機を始めとした取扱貨物量全般が増加したこと等により、当連結会計年度の売上高は511億33百万円となり、前連結会計年度に比して9.1%増となりました。

作業種別の内訳は次のとおりであります。

船内荷役料72億50百万円（前連結会計年度比1.6%減）、はしけ運送料1億9百万円（同24.1%減）、沿岸荷役料82億円（同2.8%増）、倉庫料25億8百万円（同11.5%増）、海上運送料94億88百万円（同15.8%増）、陸上運送料68億58百万円（同12.4%増）、附帯作業料166億25百万円（同12.7%増）、手数料92百万円（同16.6%増）であります。

利益面におきましては、増収による影響により、営業利益は34億32百万円（前連結会計年度比53.7%増）、経常利益は37億45百万円（同35.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は21億68百万円（同31.9%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

#### （総資産）

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億75百万円増加して452億37百万円となりました。このうち、流動資産は15億70百万円増加して177億55百万円、固定資産は13億94百万円減少して274億82百万円となりました。流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金の増加によるものであり、固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産、投資有価証券の減少によるものであります。

#### （負債）

当連結会計年度における負債は、前連結会計年度末に比べ7億95百万円減少し118億74百万円となりました。このうち、流動負債は5百万円減少して72億99百万円、固定負債は7億90百万円減少して45億75百万円となりました。流動負債の減少の主な要因は、未払法人税等、賞与引当金の増加である一方、短期借入金の減少によるものであり、固定負債の減少の主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

#### （純資産）

当連結会計年度における純資産は、前連結会計年度末に比べ9億71百万円増加し333億63百万円となりました。このうち、株主資本は14億94百万円増加して317億34百万円、その他の包括利益累計額は5億97百万円減少して5億86百万円、非支配株主持分は74百万円増加して10億41百万円となりました。株主資本の増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ15億19百万円増加し、当連結会計年度末には87億35百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、37億72百万円（前連結会計年度比28.1%増）となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益33億78百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用された資金は、3億99百万円（前連結会計年度比76.0%減）となりました。

主な内訳は、関係会社の整理による収入2億35百万円である一方、有形固定資産の取得による支出8億9百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用された資金は、17億51百万円（前連結会計年度比67.1%増）となりました。

主な内訳は、配当金の支払額6億74百万円及び長期借入金の返済による支出6億86百万円であります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率（%）	70.4	68.4	69.4	69.7	71.4
時価ベースの自己資本比率（%）	40.3	41.1	38.3	39.6	43.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	1.28	1.48	1.34	0.85	0.40
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	126.0	116.4	133.2	218.2	344.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後のわが国の経済は、輸出や生産の動きに一部弱さが残るものの、各種経済対策の効果もあり、雇用情勢や所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復が続くことが期待されております。

一方、海外におきましては、米国の通商問題及び今後の政策ならびに中国経済の動向の影響により、今後の世界経済が下振れする懸念材料も多く、先行きは不透明な状況が続くことが予想されます。

このような状況のなかで、売上高は500億円（前連結会計年度比2.2%減）、営業利益31億90百万円（同7.1%減）、経常利益は35億50百万円（同5.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては22億円（同1.4%増）を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の株主の皆様に対する配当は、長期にわたり安定的な経営基盤の確保に努めると共に安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。また、内部留保につきましては、将来にわたる株主利益を確保するため企業体質の一層の充実等に充当していきたいと考えておりますが、株主の皆様への利益還元も重要な課題の一つと認識し、業績の推移及び事業展開を総合的に勘案し実施してまいります。

この様な方針のもと、2019年3月期の配当につきましては、1株当たり15円の間配当（普通配当11円、設立70周年記念配当4円）に加え1株当たり11円の期末配当を予定しております。

2020年3月期の配当につきましては、1株当たり11円の間配当及び1株当たり11円の期末配当を予定しております。これにより年間22円となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,315,624	8,862,896
受取手形及び売掛金	7,841,874	7,904,793
その他	1,059,375	1,014,125
貸倒引当金	△31,304	△26,112
流動資産合計	16,185,569	17,755,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,971,150	20,202,866
減価償却累計額	△12,856,537	△13,064,005
建物及び構築物 (純額)	8,114,613	7,138,860
機械装置及び運搬具	7,362,909	7,225,295
減価償却累計額	△6,413,213	△6,392,250
機械装置及び運搬具 (純額)	949,696	833,045
土地	12,830,485	12,693,643
リース資産	237,974	238,223
減価償却累計額	△112,802	△137,920
リース資産 (純額)	125,171	100,303
建設仮勘定	55,004	200,880
その他	1,177,520	1,192,781
減価償却累計額	△934,864	△961,626
その他 (純額)	242,656	231,155
有形固定資産合計	22,317,628	21,197,887
無形固定資産		
その他	44,493	37,483
無形固定資産合計	44,493	37,483
投資その他の資産		
投資有価証券	3,880,306	3,496,309
出資金	161,881	1,660
長期貸付金	1,093,194	1,070,764
繰延税金資産	812,026	1,141,887
その他	643,213	592,070
貸倒引当金	△76,215	△55,825
投資その他の資産合計	6,514,406	6,246,865
固定資産合計	28,876,528	27,482,236
資産合計	45,062,097	45,237,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,565,746	3,587,287
短期借入金	363,060	63,060
1年内返済予定の長期借入金	687,084	685,198
リース債務	48,353	53,038
未払法人税等	694,352	796,935
賞与引当金	834,638	881,909
その他	1,111,801	1,232,181
流動負債合計	7,305,036	7,299,611
固定負債		
長期借入金	1,441,932	752,595
リース債務	98,752	73,361
退職給付に係る負債	3,302,718	3,249,139
資産除去債務	213,584	218,569
その他	308,573	281,398
固定負債合計	5,365,562	4,575,063
負債合計	12,670,598	11,874,674
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,046,941	2,046,941
資本剰余金	1,464,060	1,464,060
利益剰余金	27,947,057	29,441,818
自己株式	△1,217,822	△1,218,184
株主資本合計	30,240,235	31,734,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,116,831	841,607
為替換算調整勘定	237,452	△176,957
退職給付に係る調整累計額	△170,207	△77,755
その他の包括利益累計額合計	1,184,075	586,893
非支配株主持分	967,186	1,041,736
純資産合計	32,391,498	33,363,265
負債純資産合計	45,062,097	45,237,940



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	46,870,021	51,133,864
売上原価	36,689,584	39,867,882
売上総利益	10,180,436	11,265,982
販売費及び一般管理費		
役員報酬	471,850	531,350
給料及び賞与	3,780,701	3,878,421
退職給付費用	288,213	213,101
賞与引当金繰入額	493,070	470,880
減価償却費	256,744	218,806
その他	2,656,383	2,520,534
販売費及び一般管理費合計	7,946,962	7,833,092
営業利益	2,233,473	3,432,889
営業外収益		
受取利息	58,094	46,091
受取配当金	89,974	87,548
為替差益	107,128	—
持分法による投資利益	28,776	22,067
受取賃貸料	111,659	107,303
その他	170,357	186,927
営業外収益合計	565,990	449,938
営業外費用		
支払利息	13,922	11,206
為替差損	—	119,817
減価償却費	5,955	5,253
その他	9,606	1,514
営業外費用合計	29,484	137,791
経常利益	2,769,979	3,745,036
特別利益		
固定資産売却益	3,452	6,509
投資有価証券売却益	4	—
関係会社清算益	—	74,964
関係会社出資金売却益	—	87,460
特別利益合計	3,456	168,933
特別損失		
固定資産売却損	2,998	7,522
固定資産除却損	24,039	6,969
減損損失	13,831	481,581
投資有価証券評価損	—	39,593
特別損失合計	40,869	535,666
税金等調整前当期純利益	2,732,566	3,378,303
法人税、住民税及び事業税	1,087,869	1,353,716
法人税等調整額	△102,211	△256,251
法人税等合計	985,657	1,097,464
当期純利益	1,746,908	2,280,838
非支配株主に帰属する当期純利益	102,463	112,029
親会社株主に帰属する当期純利益	1,644,445	2,168,808

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,746,908	2,280,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233,471	△267,751
為替換算調整勘定	42,312	△415,233
退職給付に係る調整額	105,992	92,452
持分法適用会社に対する持分相当額	6,335	△6,530
その他の包括利益合計	388,111	△597,063
包括利益	2,135,020	1,683,775
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,026,532	1,571,626
非支配株主に係る包括利益	108,488	112,148

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,046,941	1,464,060	26,872,962	△1,217,774	29,166,189
当期変動額					
剰余金の配当			△570,350		△570,350
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,644,445		1,644,445
自己株式の取得				△48	△48
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,074,095	△48	1,074,046
当期末残高	2,046,941	1,464,060	27,947,057	△1,217,822	30,240,235

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	878,353	199,835	△276,199	801,988	892,798	30,860,976
当期変動額						
剰余金の配当						△570,350
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,644,445
自己株式の取得						△48
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	238,478	37,616	105,992	382,086	74,388	456,475
当期変動額合計	238,478	37,616	105,992	382,086	74,388	1,530,521
当期末残高	1,116,831	237,452	△170,207	1,184,075	967,186	32,391,498

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,046,941	1,464,060	27,947,057	△1,217,822	30,240,235
当期変動額					
剰余金の配当			△674,047		△674,047
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,168,808		2,168,808
自己株式の取得				△361	△361
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	1,494,760	△361	1,494,399
当期末残高	2,046,941	1,464,060	29,441,818	△1,218,184	31,734,635

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,116,831	237,452	△170,207	1,184,075	967,186	32,391,498
当期変動額						
剰余金の配当						△674,047
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,168,808
自己株式の取得						△361
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△275,224	△414,409	92,452	△597,181	74,549	△522,632
当期変動額合計	△275,224	△414,409	92,452	△597,181	74,549	971,766
当期末残高	841,607	△176,957	△77,755	586,893	1,041,736	33,363,265

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,732,566	3,378,303
減価償却費	983,789	921,490
減損損失	13,831	481,581
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,246	47,601
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△64	△15,687
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	270,088	153,160
受取利息及び受取配当金	△148,068	△133,640
支払利息	13,922	11,206
為替差損益 (△は益)	△103,841	106,611
持分法による投資損益 (△は益)	△28,776	△22,067
有形固定資産売却損益 (△は益)	△453	1,013
有形固定資産除却損	24,039	6,969
関係会社清算損益 (△は益)	—	△74,964
関係会社出資金売却損益 (△は益)	—	△87,460
売上債権の増減額 (△は増加)	△572,634	△131,099
仕入債務の増減額 (△は減少)	242,095	62,983
その他	96,890	168,099
小計	3,565,630	4,874,102
利息及び配当金の受取額	153,908	147,020
利息の支払額	△13,493	△10,967
法人税等の支払額	△761,715	△1,237,502
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,944,330	3,772,653
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△167,627	△184,343
定期預金の払戻による収入	267,230	152,369
有形固定資産の取得による支出	△1,715,887	△809,490
有形固定資産の売却による収入	16,057	33,833
投資有価証券の取得による支出	△32,351	△34,927
子会社株式の取得による支出	△22,597	—
関係会社の整理による収入	—	235,185
関係会社出資金の売却による収入	—	192,786
貸付けによる支出	—	△200,000
貸付金の回収による収入	20,400	220,400
差入保証金の回収による収入	46,893	26,817
その他	△75,307	△32,454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,663,189	△399,823
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	301,664	△300,000
長期借入金の返済による支出	△687,084	△686,976
自己株式の取得による支出	△48	△361
配当金の支払額	△569,074	△674,169
非支配株主への配当金の支払額	△34,100	△37,200
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△59,605	△53,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,048,248	△1,751,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,170	△101,941
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	289,063	1,519,072
現金及び現金同等物の期首残高	6,927,392	7,216,455
現金及び現金同等物の期末残高	7,216,455	8,735,527

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

セグメント情報

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）及び当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当社グループは、物流事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,266.78円	1,302.98円
1株当たり当期純利益金額	66.29円	87.43円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	32,391,498	33,363,265
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	967,186	1,041,736
(うち非支配株主持分)	(967,186)	(1,041,736)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	31,424,311	32,321,529
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	24,806	24,805

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,644,445	2,168,808
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,644,445	2,168,808
普通株式の期中平均株式数(千株)	24,806	24,806

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。